

ユリカが当たるクイズ付

ディガー

No. 10



名古屋市道路占用調整協議会ニュース

「道路ふれあい月間」

夏休み親子道路工事見学会を開催しました！

多数のご応募ありがとうございました。



平成 20 年 8 月 20 日（水）

昭和区の山崎川左岸雨水幹線下水道築造工事の現場で、ディガー9号やホームページでの募集を見て応募していただいた親子 19 組、48 名にご参加いただき、工事現場見学会を開催しました。

事業を行っている名古屋市の上下水道局から、工事の説明を行い、工事についての理解を深めていただいた後、現場見学を行いました。

参加された方からは、「普段見られない工事現場を見ることができてよかった。また見学会があれば参加したい。」など多くのご感想をいただきました。

今回の見学会に対しては、46 組 114 名もの多数のご応募をいただき、ありがとうございました。

名古屋市道路占用調整協議会では、今後も見学会などを実施し、積極的な広報活動に努めてまいります。



ライフライン topics

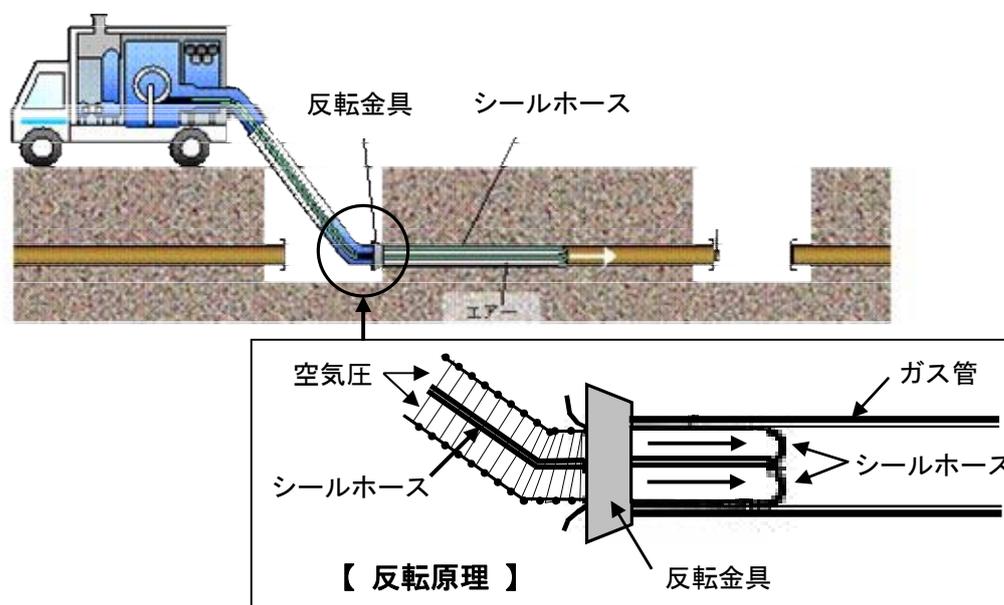
道路交通への影響を減らすために～ガス管の更正修理工法～

東邦ガス株式会社

東邦ガスでは、ガス管の継手部からの漏洩、亀裂・折損による漏洩および、地震時の漏洩を予防するために、ガス管の更生修理工法を行っています。

この工法は、施工区間の両端を掘削し、その部分のガス管を切断するだけで施工できるため、ガス管を入れ替えるのに比べ掘削および交通規制区間を少なくすることができます。また、工期を大幅に短縮することができます。

具体的な施工方法は、ポリエステル繊維で強化されたシールホースを空気圧によって反転させ、接着剤を使用して既設のガス管内面に密着させます。管の延長は最大 200mまで一度に施工できます。



更正修理工法

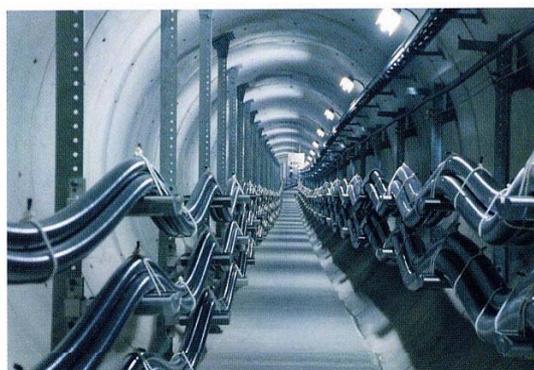
安心して電気をお使いいただくために

中部電力株式会社

日本は、四季折々の豊かな自然に恵まれた国である一方、地震、台風など自然現象の発生が高い国でもあります。

地中送電設備の管路・洞道については、地盤の変動に追従できる継ぎ手や強固な継ぎ手を採用し、地震動に耐えられるような構造としています。

当社では、安心して電気をお使いいただくため、「災害に強い設備形成」、「早期復旧体制」といった防災対策に今後も取り組んでいきます。



送電のための地下の洞道

モグくんの 道路工事の基礎知識講座

第8回 道路工事による渋滞を軽減するために



年度末(3月)は幹線道路は工事抑制!

前号を読んだ読者の方から次の質問を頂きました。
「年度末には工事が多い気がします。なぜでしょうか。」
確かに「年度末は工事が多い」という声を日頃から頂いています。

それでは、実際の工事件数はどうなっているのでしょうか。

実は、月ごとの工事件数を見ると、3月は平均以下となっています。

その訳は、年度末である3月は交通量が増加するため、渋滞を起こさないように幹線道路の道路工事を原則として行わないようにしているのです。

ただし、地下鉄や高速道路の工事など大規模で長期に行われる工事や、安全上緊急を要する工事など特別な理由がある場合については工事を実施しています。



年末年始等も工事抑制!

年度末(3月)以外にも交通量が増加する時期には、工事を抑制しています。
具体的には

- ゴールデン・ウィーク
- 夏のお盆(帰省シーズン)
- 年末・年始

の期間です。

このように、名古屋市占用調整協議会では、工事の施工時期や工法等を調整して、市民の皆さまにできるかぎりご迷惑をおかけしないように努めています。

皆さまの安心・安全な道路やライフラインを守るための道路工事に、ご理解とご協力をお願いします。

東海道・宮宿は、日本最大の宿場だった！



復元された常夜灯と鐘楼

江戸時代の交通の大動脈といえば、五街道。なかでも、東海道は最も往来の盛んな街道であったことは、皆さん、よくご存知ですね。その東海道の宿場で、名古屋市内にあったのは、40番目の鳴海宿（現緑区）と41番目の宮宿（現熱田区）です。そして、この宮宿は、なんと、日本最大の宿場で、当時248軒もの旅籠（宿屋）を抱えており、宿場の平均的な旅籠数の55軒をはるかに超えていました。その理由の一つは、「宮の渡し」と呼ばれる七里（約28km）の渡しがあったからです。七里の渡しは桑名までの海路で、6時間もかかる船旅だったそうです。そして、海が荒れると欠航もあるため、大変な難所とされていました。そのため、宮宿で足止めされる旅人も多く、日本最大の宿場であったそうです。

現在では、「宮の渡し公園」が整備され、復元された常夜灯等を見ることができます。地下鉄伝馬町駅から徒歩10分で行けますので、是非一度ご覧ください。

モグくんのクイズコーナー

問題 今号をよく読んで、次の3つの文章のうち正しいものを1つ選んで下さい。

- ①本年度の夏休み親子道路工事見学会は中止になった。
- ②名古屋市内の幹線道路では、年度末には工事を多く行うように努めている。
- ③江戸時代の東海道の宿場で名古屋市内にあったのは、鳴海宿と宮宿の2つである。



答えと住所、氏名を記入して、今号の感想や質問と一緒に下記の事務局まで、はがき・FAX・Eメールでお送り下さい。正解者の中から、抽選で10名の方にユリカ500円分をプレゼントします。（2月27日必着）

なお、当選者の発表は発送に替えさせていただきます。

編集後記

第9号のクイズの正解は③でした。

33名のご応募をいただき、抽選の結果10名の方にユリカをお送りしました。▼今回も貴重なご意見やご質問等が寄せられました。今後の紙面に反映していきたいと思えます。▼次号からも、皆様から寄せられた質問にどんどん答えていきます。クイズの回答ともどもたくさんお寄せください。

発行日 平成20年11月1日

編集・発行 名古屋市道路占用調整協議会（事務局 名古屋市緑政土木局道路部道路管理課）

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL (052) 972-2851 FAX (052) 972-4167

ホームページアドレス <http://www.nagoya-dourokouji.jp> E-mail dourokanri@rd.city.nagoya.lg.jp

名古屋市道路占用調整協議会は、道路工事の計画、工事の手順、方法などを調整する機関です。

名古屋市、国土交通省、愛知県警察本部、名古屋高速道路公社、名古屋市上下水道局、名古屋市交通局、西日本電信電話株式会社、中部電力株式会社、東邦ガス株式会社などで構成されています。